年間授業計画　新様式例

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科　社会　　科目 日本史演習

教　科：社会　　科　目：日本史演習　　単位数：　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　3 組

教科担当者：（1～3組：渡辺）　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 精選日本史探求　今につなぐ　未来をえがく　実教　　）

教科　社会　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】古代から現代までを扱い，各時代がどのような時代であったかを総合的に捉えて理解する。

【思考力、判断力、表現力等】古代から現代までを扱い，各時代がどのような時代であったかを東アジアやユーラシアの動向と関連付けて考察し、表現する。

【学びに向かう力、人間性等】古代から現代への歴史の転換と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，対外的な環境や交流を考察し表現する学習を踏まえ，前の時代との比較などを通して時代の転換について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。

科目　日本史演習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古代から現代までを扱い，各時代がどのような時代であったかを総合的に捉えて理解する。	古代から現代までを扱い，各時代がどのような時代であったかを東アジアやユーラシアの動向と関連付けて考察し、表現する。	古代から現代への歴史の転換と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，対外的な環境や交流を考察し表現する学習を踏まえ，前の時代との比較などを通して時代の転換について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元　原始・古代の日本と東アジア 【知識及び技能】 人類が日本列島で生活を営みはじめた時代から平安時代までを扱い，原始・古代がどのような時代であったかを総合的に捉えて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人類が日本列島で生活を営みはじめた時代から平安時代までを扱い，原始・古代がどのような時代であったかを東アジア世界の動向と関連付けて考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立に至る時期の日本列島の歴史的環境と文化の形成とを関連付けて時代の転換を理解し，原始社会の特色や古代の国家や社会との関わりについて多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。	原始・古代の日本と東アジア	【知識・技能】 旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解している。 【思考・判断・表現】 自然環境と人間の生活との関わり，中国大陸や朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現している。黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 知識・技能や思考・判断・表現力の学習や，原始社会の特色についての考察などを踏まえ，例えば，身近な地域や周辺の地域の縄文や弥生などの時代の遺構や遺物から分かることなどを確認し，生徒がこれまでの学習を通じて生じた様々な疑問を交えて，相互に表現する。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	単元　中世の日本と世界 【知識及び技能】 平安時代末から戦国時代までを扱い，中世がどのような時代であったかを総合的に捉えて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 平安時代末から戦国時代までを扱い，中世がどのような時代であったかを東アジアやユーラシアの動向と関連付けて考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 古代から中世への歴史の転換と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，対外的な環境や交流を考察し表現する学習を踏まえ，前の時代との比較などを通して時代の転換について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。	中世の日本と世界	【知識・技能】 平安時代末から戦国時代までを扱い，中世がどのような時代であったかを総合的に捉えて理解する。 【思考・判断・表現】 平安時代末から戦国時代までを扱い，中世がどのような時代であったかを東アジアやユーラシアの動向と関連付けて考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 古代から中世への歴史の転換と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，対外的な環境や交流を考察し表現する学習を踏まえ，前の時代との比較などを通して時代の転換について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
2学期	単元　近世の日本と世界界 【知識及び技能】 織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。	近世の日本と世界	【知識・技能】 織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解している。 【思考・判断・表現】 織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	単元　近現代の地域・日本と世界 【知識及び技能】 対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などをもとに，近世から近代への時代の転換を理解する。また、近代から現代に至る国家や社会の展開について，近現代がどのような時代であったかを構造的にとらえる。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家 ・ 社会の変容を考察し，表現する。また、近代から現代にいたる国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的 ・ 多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。また、近代から現代にいたる国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈を主体的にとらえる。	近現代の地域・日本と世界	【知識・技能】 対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の転換を理解している。 明治維新，自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，条約改正，日清・日露戦争，第一次世界大戦，社会運動の動向，政党政治などをもとに，立憲体制への移行，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。 【思考・判断・表現】 アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。また、近代から現代にいたる国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈を主体的にとらえる。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
3学期	単元　近現代の地域・日本と世界 【知識及び技能】 対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などをもとに，近世から近代への時代の転換を理解する。また、近代から現代に至る国家や社会の展開について，近現代がどのような時代であったかを構造的にとらえる。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家 ・ 社会の変容を考察し，表現する。また、近代から現代にいたる国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的 ・ 多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。また、近代から現代にいたる国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈を主体的にとらえる。	単元　近現代の地域・日本と世界 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	【知識・技能】 対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の転換を理解している。 明治維新，自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，条約改正，日清・日露戦争，第一次世界大戦，社会運動の動向，政党政治などをもとに，立憲体制への移行，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。 【思考・判断・表現】 アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。また、近代から現代にいたる国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈を主体的にとらえる。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
							計 78